



▲歌謡吟詠を披露する奥村くに子さん

地元の文化・芸術が一堂に集結

天草市民芸術祭2012第1回倉岳地区文化祭

3月24日、天草市芸術文化協会と倉岳地区文化協会主催で「第1回倉岳地区文化祭」が浦体育館で開かれ、地区住民約300人が来場しました。

会場には、地域住民や倉岳出身者による絵画や工芸品など約300点が展示されたほか、ステージでは歌や踊りの愛好家が合唱や舞踊を披露。また、昨年の全国吟詠コンクールで優勝された、吟詠道江岳会（熊本市）の奥村くに子さん（熊本市・母が同町浦地区出身）の歌謡吟詠（詩歌を節をつけて歌うこと）も披露され、参加者は奥村さんのきれいな歌声に聞き入っていました。

交通ルールを守って、事故をなくそう！

春の全国交通安全運動出発式

4月5日、「平成25年春の全国交通安全運動出発式」が新和町民センターで行われ、約300人が出席しました。同運動期間が始まる4月6日に先立って実施されたもの。式典では、安田市長が新和小学校に通う新入学児童に黄色い帽子とランドセルカバー、新和中学校の生徒には反射タスキを贈呈。式典後は、天草警察署の白バイ隊を先頭にパトカー、青パトが続き、同センターからはまぼう群生地までの約3kmをパレード。交通事故防止を呼びかけました。



▲新入学児童にランドセルカバーを贈る安田市長

新たなスタートを記念して

栖本温泉センターで式典

栖本温泉センター（栖本温泉河童ロマン館）の指定管理者が平成25年度から新しくなったことに伴い4月1日、新たなスタートを記念する式典が同センターで行われ、町内外から約300人が来場しました。

式典では、指定管理者の浦崎一則さんが、「栖本温泉センターは、レストランのメニューも一新し、新たにスタートします。ぜひ、ご来館ください」とあいさつ。栖本まちづくり協議会のマスコットキャラクター“すもっち”“すもりん”も応援に駆けつけもち投げが行われ、会場は大いににぎわっていました。



▲栖本温泉センター前でのもち投げのようす

一町田地区振興会が優秀賞受賞！

市まちづくり・地域づくり表彰

河浦町の一町田地区振興会が取り組んでいる「虫追い祭り」が、平成24年度の市まちづくり・地域づくり表彰で優秀賞を受賞しました。この賞は、市まちづくり協議会連絡会が同22年度から行っているもの。虫追い祭りは、豊作を祈願し「虫追い旗」の行列が行われる伝統行事で、同地区振興会が文化の伝承と地域の活性化に向け、取り組んでいることが評価されたものです。

3月24日には、栖本福祉会館で表彰式が行われ、同連絡会の中川会長から同地区振興会の宮本春志前会長へ表彰状が贈られました。このほか、楠南地区振興会（有明町）、浦っ子クラブ（倉岳町）が努力賞を受賞しました。



▲中川会長（左）から表彰状を受け取る宮本春志前会長

潮風と満開の桜を満喫

天神山潮風ウォーキング

3月24日、五和町鬼池で「第1回天神山潮風ウォーキング」が開催され、鬼池港から天神山（標高172m）山頂までの往復7.2kmのコースに、約200人が参加しました。鬼池まちづくり振興会が、鬼池の自然や地域を身近に感じてもらうと初めて実施したものです。

この日は天気に恵まれ、参加者は潮風が香る海岸線や登山道沿いに咲く満開の桜を満喫しながら、思いおもいのペースで歩いていました。

また、山頂では見渡す景色を眺めながら、地元の婦人部によるタコ飯や豚汁に舌鼓を打っていました。



▲満開の桜を楽しみながら歩く参加者

五穀豊穡と大漁を願って

軍ヶ浦十五柱神社春季例大祭

3月24日、天草町大江の軍ヶ浦十五柱神社で、春季例大祭が行われました。五穀豊穡と大漁を願い、旧暦の2月18日に近い日曜日に行われているもの。祭りは、地区内を練り歩く神幸行列をはじめ、境内では地元の若者6人が市無形文化財の太鼓踊りのほか、獅子舞を奉納。多くの見物客でにぎわいを見せていました。



▲太鼓踊りのようす